

參考資料

1 策定の経過

(1) 新潟市食文化創造都市庁内推進会議

関係課で構成される新潟市食文化創造都市庁内推進会議を開催し、実務担当者から構成されるワーキンググループにおいて計画の策定作業を行いました。

	開催年月日	会議内容
第1回庁内推進会議	平成28年5月26日	計画策定の方針説明
第2回庁内推進会議 (ワーキンググループ会議)	平成28年5月31日	関連施策の取りまとめ
第3回庁内推進会議 (ワーキンググループ会議)	平成28年8月29日	計画骨子の検討
第4回庁内推進会議 (ワーキンググループ会議)	平成28年11月22日	計画素案の検討

・新潟市食文化創造都市庁内推進会議 名簿

新潟暮らし奨励課	商業振興課	東区地域課
広報戦略課	農業政策課	中央区地域課
広報課	農業活性化研究センター	江南区産業振興課
文化政策課	農村整備課	秋葉区産業振興課
文化創造推進課	水産林務課	南区産業振興課
観光政策課	ニューフードバレー特区課	西区農政商工課
国際・広域観光課	食と花の推進課	西蒲区産業観光課
国際課	食育・花育センター	教育委員会 学校支援課
保健所 健康増進課	まちづくり推進課	生涯学習センター
産業政策課	北区産業振興課	

(2) 新潟市食文化創造都市推進計画検討委員会

本市の食や食文化に深い見識を持つ新潟市食文化創造都市推進委員会議から計画の策定に関する意見をいただくため、検討委員会を開催しました。

	開催年月日	会議内容
第1回委員会	平成28年5月16日	計画策定の方針説明
第2回委員会	平成28年9月2日	計画骨子の検討
第3回委員会	平成28年12月1日	計画素案の検討
第4回委員会	平成29年3月8日	パブリックコメント結果の確認、 計画の確定

・新潟市食文化創造都市推進委員会議 名簿

氏名	所属など
村山 伸子	新潟県立大学 教授
大坪 研一	新潟薬科大学 教授
行形 和滋	新潟三業協同組合 理事長
本間 龍夫	万代にぎわい創造株式会社 代表取締役
稲村 雪子	新潟医療福祉大学 教授
大越 正章	全国農業青年クラブ連絡協議会 顧問
阿部 貴美	学校法人 国際総合学園 アグリ事業推進室 室長
塩川 英男	新潟県酒造組合新潟支部 支部長
小野沢 裕子	フリーアナウンサー
笠原 明夢	新潟市農林水産部 特区・食文化担当部長

2 用語説明

	用語	説明
あ	アイデンティティー	個性、他と違うこと、自己同一性
	アグリパーク	農業に触れ、親しみ、農業を学ぶ場を提供する、日本初の公立教育ファーム
	アドバイザー	助言者、顧問
い	いくとびあ食花	本市が誇る食と花をメインテーマに、子どもから大人まで様々な体験と交流ができる施設
	イノベーション	技術革新
	いもジェンヌ	新潟市西区の海岸砂丘地帯で生産される、しっとり甘くて美味しいさつまいも（品種名：紅はるか）で、さつまいもが大好きな女性を思わせる上品で優雅な風味から「いもジェンヌ」と名付けたもの
	インバウンド	外国人が訪れてくる旅行のこと。日本へのインバウンドを訪日外国人旅行または訪日旅行という
え	エージェント	代理店、仲介業者
	エイド食	マラソンや自転車を使ったロードレースの途中で摂取する補給食
	エイドステーション	マラソンや自転車を使ったロードレースで、水分や食べ物を補給できるようコースの途中に設けた施設
お	表参道・新潟館ネスパス	東京・表参道から“食”を中心とした新潟県産品の販売・イベント、観光情報、Uターン就職情報の提供により“にいがた”の新鮮情報を発信するアンテナショップ
か	ガストロノミー	文化と料理の関係を考察すること。日本では美食学とも訳されるが、本計画では「食文化」の意味で使用

用語		説明
き	キッチンカー	食品の調理を目的とした設備を備える車両のこと
	キャンペーン	世論をつくるための組織的・継続的な宣伝活動
く	グローバル	世界的、国際的
こ	国家戦略特区	経済社会の構造改革を重点的に推進することにより、産業の国際競争力を強化するとともに、国際的な経済活動の拠点の形成を促進する観点から、国が定めた区域において、規制改革などの施策を総合的かつ集中的に推進するもの
	コミュニティ	地域社会
	コラボレーション	共同作業、共同製作
	コンテンツ	内容、中身
し	G7 新潟農業大臣会合	平成 28 年 4 月 23 日、24 日に新潟市・朱鷺メッセで開催。2016 年主要国首脳会議（伊勢志摩サミット）の関係閣僚会合として開催され、世界の食料安全保障の強化に向け、農業者の高齢化、食料需要の増加、異常気象などの農業を取り巻く新たな課題に対処するために必要な政策や取組について議論が行われ、その成果が世界の食料安全保障の強化に向けた「新潟宣言」として採択・発出された
	12 次産業化	6 次産業化の取組みに加え、本市が有する豊富で多様な田園資源を、「福祉」や「教育」など生活に密着する 6 つの分野にも活かしていくことで、産業や雇用の創出を図るとともに、全ての市民が地域への愛着と誇りを持ちながら、健康で生き生きと安心・安全に暮らせるまちづくりを目指すもの
	食育	様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てるもの

	用語	説明
し	食育・花育センター	本市が誇る「食と花」を一体的に学ぶことができる施設。新潟の美味しさ、美しさ、豊かさを発掘する目を育て、心と身体の健康づくりを市民運動へと展開していく拠点施設を目指すもの
	しるきーも	新潟市北区で特産化が進められている、濃厚で甘くて美味しいさつまいも（品種名：シルクスweet）で、シルクのようになめらかで、濃厚ながら後に残らない甘さが特長であることから「しるきーも」と名付けたもの
	シンポジウム	ある問題についての討論会
せ	セールス	販売
た	ターゲット	標的、目標
て	テストマーケティング	新製品発売の際にリスクを軽減するため地域や期間などを限定してその製品を試験販売し、消費者の反応を実験すること
に	ニーズ	必要であること、要求
	新潟市産業振興財団 (新潟 IPC 財団)	本市およびその近隣市町村の中小企業などに対し、販路拡大や市場開拓、新製品・新技術に係る研究・開発、人材の確保・育成、経営基盤の強化などを総合的に支援することにより、地域産業の振興と活性化を図る本市の産業支援機関
	新潟ニューフードバレー 構想	農業や研究機関を含めた食産業全体が連携し、ともに成長産業として、一体となって発展を目指すもの
	新潟発わくわく 教育ファーム	農業が身近にある素晴らしい環境を活かして、子どもたちの「生きる力」を育むことを目的に実施。教育ファームを通じて農業との距離を縮めることで、市民が農産物について関心を高めて農家を応援することになり、その結果、農業が活性化されて本市の特性をさらに伸ばしていくことにつながっていくもの

用語		説明
の	農家レストラン	地域でとれた食材を地域で味わう地産地消を基本として、農家が生産した野菜など、地域の食材を使った料理を提供する飲食店のこと
	農業活性化研究センター	本市のさらなる農業振興を図るため、農業者が抱えている技術的な課題の解決や農村の活性化を支援するとともに、6次産業化や農商工連携を積極的に支援するための施設
は	バイヤー	買い付け人
	稲架木	はさぎ。刈り取った稲を乾燥させるときに使われた立ち木
	パブリックコメント	市民意見提出手続。市民生活に広く影響を及ぼす市政の基本的な計画、条例等を立案する過程で、これらの案の趣旨、内容等を公表し、提出のあった意見を考慮して決定をするための一連の手続き
	ハンズオン	専門家が直接手取り足取り指導すること
ふ	フードマイレージ	食料の輸送量に輸送距離を乗じた指標。「生産地から食卓までの距離が短い食料を食べた方が輸送に伴う環境への負荷が少ないであろう」という仮説を前提として考え出されたもの
	ブーム	流行すること
	フォーラム	物事の討論や決定をする場または会
	フォロー	助けること
	プチヴェール	芽キャベツとケールを交配した日本生まれの新野菜。ビタミンCやミネラルを豊富に含む
	プラチナ大賞	イノベーションによる新産業の創出や、アイデア溢れる方策によって地域の課題を解決するなどしている全国各地の取り組みを表彰し、広く社会に発信するもの

	用語	説明
ふ	ブラッシュアップ	磨きをかけること
	ブランド	ある商品やサービスに対して消費者が抱くイメージの総体
	プロモーション	宣伝
ま	マーケットイン	商品の企画開発や生産において消費者の要求を重視する方法
	マーケティング	販売戦略
	マッチング	1組ずつ合わせること
	マルシェ	市場
み	水と土の芸術祭	“私たちはどこから来て、どこへ行くのか ～新潟の水と土から、過去と現在（いま）を見つめ、未来を考える～”を基本理念とし、平成21年から3年に1度、本市内で開催。水と土によって形成された、独自の風土や文化に光をあてることで、人間と自然との関わりかたを見つめ直し、未来を展望していくヒントとなるものを探る芸術祭
	ミラノ国際博覧会	平成27年5月1日～10月31日にイタリア・ミラノで開催。万博史上初の「食」をテーマとし、世界の食の紹介、気候変動で変わる自然環境や伝統を知り、食料廃棄問題や持続食料調達など、未来の地球のための各国の活動が伝えられた
め	メーカー	製造業者
も	モニター	依頼を受け、製品などについて意見・感想を述べる人
ゆ	ユネスコ	国際連合教育科学文化機関。諸国民の教育、科学、文化の協力と交流を通じて、国際平和と人類の福祉の促進を目的とした国際連合の専門機関

用語		説明
れ	レストランバス	1階が厨房、2階がレストランとなっており、観光地などを巡りながら移動中に食事が楽しめる日本初のバス
ろ	6次産業化	農林漁業生産と加工・販売の一体化や、地域資源を活用した新たな産業創出の促進を図るもの
	ロケーション	位置、場所

食文化創造都市にいがた推進計画

平成 29 年 3 月

企画・編集

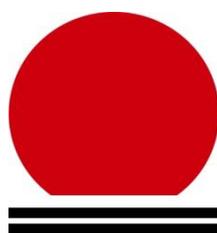
新潟市農林水産部食と花の推進課

発行者

新潟市/〒951-8550 新潟市中央区学校町通 1 番町 602 番地 1

TEL 025-228-1000 FAX 025-230-0423

E-mail shokuhana@city.niigata.lg.jp



食文化
創造都市
にいがた